

【詩の部】文芸賞

「ある夏の朝に」

高田中学校 一年 原 千乃

ある夏の朝に
朝顔が咲いた

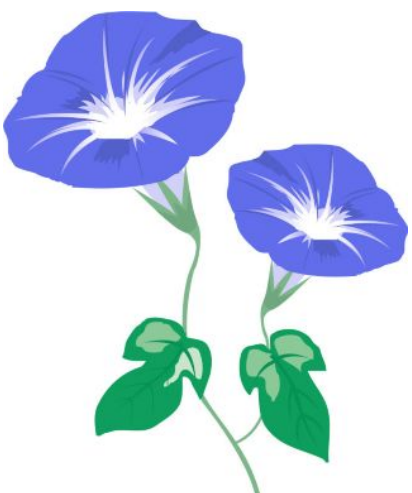
鮮やかな花の色
つきぬける青空色

空に向かって
つるが伸びる伸びる

空に戻ろうとしているかのようにだ

限られる日々を大切に
前向きな自分でいたい

そう、朝顔に、教えられた気がした。



【短歌の部】文芸賞

本郷小学校 五年 菊地 慶

いいにおい ぼくの好物 母さんの

だしが決め手だ いものみそ汁



【俳句の部】文芸賞

高田小学校 六年 齋藤 煌吏

秋鮭の 一生終えて つなぐ命

